

小径広葉樹材の有効利用に向けた試作提案

- ✓ 小径広葉樹材を有効活用するための技術開発として、異樹種接着集成を検討しています。
- ✓ コナラとセンダン、ホオノキとハンノキをそれぞれ集成した先の検討で、異樹種での接着で強度的な問題のないこと、異樹種接着集成した板の環境試験で反りなどの問題のないことを確認しました。
- ✓ 家具・内装材としての活用の参考となるような異樹種集成での試作提案を行っています。

スツール

製作：北々工房

- ・コナラとセンダン、ホオノキとハンノキをそれぞれ組み合わせたスツールです。
- ・曲率の小さい面の仕上げ、接合部のほぞ継ぎなど、問題なく加工できました。



テーブル

製作：加子母森林組合

- ・コナラとセンダン、ホオノキとハンノキの組み合わせで幅はぎ接着し、両面にPETシートを貼った天板のテーブルです。
- ・使用面をスプレー塗装することで光沢を抑えた仕上げになっています。

ホオノキ×ハンノキ



コナラ×センダン

フローリング

製作：株式会社カネモク

- ・3軸NC加工機による切削で表面になぐり加工のような凹凸を施したフローリング材です。
- ・板側面は本ザネ加工となっており、複雑な形状も問題なく切削できました。



特徴的な模様



本ザネ加工

本課題は生研支援センター「イノベーション創出強化研究推進事業」（課題番号04012B2）により、森林総合研究所、山形県工業技術センター、福岡県農林業総合試験場、飛騨産業株式会社と共同で研究を進めています。

岐阜県生活技術研究所

〒506-0058 高山市山田町1544 / TEL : 0577-33-5252 / FAX : 0577-33-0747
E-mail : info@life.rd.pref.gifu.jp / <https://www.life.rd.pref.gifu.lg.jp>

